

第1節 すべての子育て家庭を支える環境づくり

計画書掲載ページ	茨木市次世代育成支援行動計画(前期)掲載内容		21年度の取り組み及び実績	担当課 (平成22年4月1日以降)	後期計画掲載内容	
	事業	今後の計画・方向性			掲載ページ	事業
29	育児相談	乳幼児の育児・しつけ・発達・保健などの相談窓口として、電話・面接による相談事業を実施しています。今後も市民への周知を図り、利用しやすい窓口になるよう努めます。	電話・面接による乳幼児の育児・しつけ・発達・保健(予防接種等)の相談。 電話による相談 3,610件 面接による相談 855件	保健医療課	54	子育てに関する相談
29			3つの地域子育て支援センターでの相談。 延べ464件	子育て支援課	54	子育てに関する相談
29	電話育児相談	保育の専門機能を活用して、乳幼児の育児・しつけ・発達などの相談を保育所で継続して対応するとともに、相談員の資質の向上を図ります。	平成20年度から、地域子育て支援センターでは電話での相談は業務見直しにより廃止。子育て支援総合センターが相談窓口となり実施。	子育て支援課	54	子育てに関する相談
29	栄養相談	保健医療センターにおいて、乳幼児期の食事と栄養等についての正しい知識の普及に努めつつ、利用しやすい窓口となるよう充実に努め、継続して市民への周知を図ります。	乳幼児をもつ保護者に対する、乳幼児期の食事と栄養についての相談(要予約)を保健医療センターで実施。 年16回 0件(乳幼児以外の相談 43件)	保健医療課	54 74	栄養相談
30	子育て相談	健康増進センターでは随時子育てに関する相談を受けており、幼稚園での園舎・園庭開放時にも「子育て相談」を公立幼稚園で実施しています。男女共生センターローズWAMでは、男女共同参画の視点からも、子育てに関するさまざまな悩みについて、面接及び電話相談を実施しています。相談を進める中で、DVや児童虐待、女性としての生き方の悩みなど相談内容がさまざまな領域に広がる場合もあることから、他の相談員との連携を深めるとともに、関係機関との連携を深めます。	乳幼児の保護者に対する子育てに関する相談。 電話による相談 626件 面接による相談 77件	保健医療課	54	子育てに関する相談
30			子どもを持つ保護者を対象に子どもに関する電話相談等の相談業務を実施。 子どもに関する電話相談等 83件 子どもに関する面接相談等 104件	人権・男女共生課	54	子育てに関する相談

第1節 すべての子育て家庭を支える環境づくり

計画書掲載ページ	茨木市次世代育成支援行動計画(前期)掲載内容		21年度の取り組み及び実績	担当課 (平成22年4月1日以降)	後期計画掲載内容	
	事業	今後の計画・方向性			掲載ページ	事業
30	子育て相談	健康増進センターでは随時子育てに関する相談を受けており、幼稚園での園舎・園庭開放時にも「子育て相談」を公立幼稚園で実施しています。男女共生センター ローズWAMでは、男女共同参画の視点からも、子育てに関するさまざまな悩みについて、面接及び電話相談を実施しています。相談を進める中で、DVや児童虐待、女性としての生き方の悩みなど相談内容がさまざまな領域に広がる場合もあることから、他の相談員との連携を深めるとともに、関係機関との連携を深めます。	電話相談 401件 面接相談 303件	子育て支援課	54	子育てに関する相談
30			市立13園で毎月第2・第4水曜日で、午前中子育て相談室を開設。 相談件数 延べ20件	教育政策課	55	幼稚園地域開放
30	教育相談 電話教育相談	児童、生徒の学習、性格、行動、身体、発達、進路等の教育に関する相談窓口として、電話・面接による相談事業を継続して実施します。市民への周知を図り、利用しやすい窓口として充実に努めます。	相談件数 延べ1,541件 電話相談件数 延べ183件 出張教育相談 延べ28件	教育研究所	55 67	教育相談
30	「いじめ」ホッと電話相談	子どもへの周知を徹底し、利用しやすい窓口として充実を図り、継続していじめ問題の早期解決と解消に努めます。	相談件数 延べ82件	教育研究所	55 68 72	子ども本人からの相談
30	適応指導教室「ふれあいルーム」	不登校の児童・生徒がカウンセリングや様々な活動を通し、自立できるよう支援します。今後も継続して実施します。	不登校児童・生徒を対象に、教科指導や体験学習を実施。訪問指導等の学生ボランティアの派遣 延べ603回 不登校教育相談 延べ226件	教育研究所	68	専門カウンセラーによる相談・指導
30	言語障害児教育相談「ことばの教室」	ことばの遅れ、吃音、言語障害などことばの問題についての相談・指導を継続して実施します。関連機関との連携の強化を図り、指導効果を高めていきます。	相談件数 延べ577件	教育研究所	55 79	言語障害児教育相談

第1節 すべての子育て家庭を支える環境づくり

計画書掲載ページ	茨木市次世代育成支援行動計画(前期)掲載内容		21年度の取り組み及び実績	担当課 (平成22年4月1日以降)	後期計画掲載内容	
	事業	今後の計画・方向性			掲載ページ	事業
30	女性のための各種相談	女性が抱える悩みや不安等女性全般に関わる相談に幅広く対応できる窓口として、女性相談、DV相談、法律相談等の相談業務の充実を図るとともに、関係機関との連携を深めます。	女性を対象に、各種相談業務を実施。 女性・電話・DV・法律相談等 相談件数 1,634件	人権・男女共生課	55	女性・男性のための相談
30	子育て相談	豊川・沢良宜・総持寺青少年センターでは、不登校、しつけ、子育てについての相談などについて、専門的な見地から指導に努めます。	平成21年度事業廃止。 豊川・沢良宜・総持寺青少年センターは、平成21年7月1日から廃止。豊川・沢良宜青少年センターは、豊川・沢良宜いのち・愛・ゆめセンターの分館となり、総持寺青少年センターは、総持寺いのち・愛・ゆめセンターに統合。	人権・男女共生課	後期計画書に不掲載	
30	人権相談事業「人権ケースワーク事業」	豊川・沢良宜・総持寺いのち・愛・ゆめセンターでは、子どもが人権侵害を受け、または受ける恐れがある場合、より適切な対応ができるよう、関係機関と連携した相談体制の充実に努めます。	【豊川】相談件数8件(内訳)労働に関係する相談1件、外国人に関する相談1件、同和問題に関する相談1件、子どもに関する相談1件、その他人権に関する相談4件 【沢良宜】人権相談件数 15件 【総持寺】人権相談15件 うち、子どもに関する相談(保護者の監護における虐待)1件	人権・男女共生課	54	子育てに関する相談
31	保育所地域開放「いっしょにあそぼう!!」	在宅の親子が、保育所の子どもたちや地域の人々と交流が図れるよう、継続して活動内容の充実に努めるとともに、市民への周知を図ります。	基本的に、各保育所で週1回「ともだち広場」を開催。	保育課	55	保育所地域開放
31	小学校庭・幼稚園庭の開放「こども広場」	地域の子どもたちの安全な遊び場を確保するために、利用団体間等との調整を図りながら、こども広場の運営を促進します。	事業見直しを行い、平成21年度から廃止。	青少年課	後期計画書に不掲載	
31	青少年センター土曜日子ども広場各種講座教室等	地域の子どもたちの学校外での生涯学習の場として開催します。子どもの自主性を尊重し、意欲を伸ばせるような内容を企画し、多くの子ども・保護者に周知を図ります。	【上中祭青少年センター】 「子どもセミナー」工作など 21回 358人	青少年課	56	青少年センター各種講座

第1節 すべての子育て家庭を支える環境づくり

計画書掲載ページ	茨木市次世代育成支援行動計画(前期)掲載内容		21年度の取り組み及び実績	担当課 (平成22年4月1日以降)	後期計画掲載内容	
	事業	今後の計画・方向性			掲載ページ	事業
31	青少年センター土曜日子ども広場各種講座教室等	地域の子どもたちの学校外での生涯学習の場として開催します。子どもの自主性を尊重し、意欲を伸ばせるような内容を企画し、多くの子ども・保護者に周知を図ります。	平成21年度事業廃止。 豊川・沢良宜・総持寺青少年センターは、平成21年7月1日から廃止。豊川・沢良宜青少年センターは、豊川・沢良宜いのち・愛・ゆめセンターの分館となり、総持寺青少年センターは、総持寺いのち・愛・ゆめセンターに統合。	人権・男女共生課	後期計画書に不掲載	
31	親子交流の場(つどいの広場)	保育所や幼稚園に通っていない子どもと保護者が、気軽に集い、自由に遊べる場を整備するとともに、育児に必要な情報提供や相談を継続して実施します。	つどいの広場 12か所 年間利用人数 延べ81,027人	子育て支援課	55	地域子育て支援拠点事業
31	男女共生センターローズWAM「あそびの広場」	親子で自由に遊べる場の提供を行い、子どもや親の交流の場として市民への周知を図ります。	平成19年度で廃止。	人権・男女共生課	後期計画書に不掲載	
31	地域子育て支援センター	子育て家庭の育児不安等の解消のために子育てに関する子育てマップや子育てハンドブック作成などによる情報提供、各関係機関と連携し、相談・指導・家庭訪問を行います。また、育児グループの育成を継続して実施します。	地域解放 子育て講座 141組 親子育児教室 311組	子育て支援課	55	地域子育て支援拠点事業
31	ファミリー・サポート・センター 地域の子育て相互援助事業	地域で育児の手助けをしてほしい依頼会員と手助けをする援助会員の相互援助活動(地域内育児支援事業)により、仕事と子育てが両立できるよう事業の充実に努めます。	説明会45回 参加者403人 講習会23回 参加者332人 研修会3回 参加者83人 交流会6回 参加者117人	子育て支援課	54 57 61	ファミリー・サポート・センター
31	育児ボランティア活動の推進	保護者の勉強会や講習会等での保育、在宅育児支援など地域の実情に即した子育て支援を継続的に行うために、ボランティア団体との連携を図り、活動を推進します。	在宅でのボランティア活動 延べ日数 4日 活動延べ人数 8人 各種施設、関係機関、団体でのボランティア活動 延べ日数 167日 活動延べ人数 305人	社会福祉協議会	後期計画書に不掲載	

第1節 すべての子育て家庭を支える環境づくり

計画書掲載ページ	茨木市次世代育成支援行動計画(前期)掲載内容		21年度の取り組み及び実績	担当課 (平成22年4月1日以降)	後期計画掲載内容	
	事業	今後の計画・方向性			掲載ページ	事業
31	地域育児サークルの育成	地域子育て支援センター等を拠点に各地域での育児サークルの育成や活動を継続して支援します。	3つの地域子育て支援センターで支援したサークル数 延べ164件	子育て支援課	57	子育てサークル・グループ支援
31	民生委員・児童委員、主任児童委員活動	民生委員・児童委員、主任児童委員による児童に関する相談・指導助言等の活動を推進します。	民生委員・児童委員委員数(4月1日現在) 391(定数 400)人 相談・指導件数 2,664件 (内訳)子育て・母子保健 388件、子どもの地域生活 1,299件、子どもの教育・学校生活 977件	福祉政策課	57	民生委員・児童委員、主任児童委員活動の支援
32	子育て支援総合センターコーディネーターによるネットワークの構築	子育てに悩みをもつ保護者を支援し、安心して子育てができるよう、関係機関とネットワークの強化を図るとともに、専門機関や施設への紹介、子育てに役立つ情報の収集、関係指導者の専門性を高め、資質の向上を図るための研修会の開催などを実施し、総合的な子育て支援に努めます。	D地区(養精・東中学校区)年間7回の連絡会の開催 新たにE地区(南、平田、天王)A地区(北、北陵、北辰、豊川、彩都西)の連絡会を立ち上げ各2回ずつ開催 支援団体スタッフスキルアップ連続研修の開催	子育て支援課	57	子育て支援団体のネットワーク化
32	乳幼児学級	乳幼児の心身の発達を支援するために、その発達に即した家庭教育のあり方を学習できるように、活動内容の充実を図ります。市民への周知を図り、家庭教育を推進します。	平成21年度から事業廃止。	地域教育振興課		後期計画書に不掲載
32	青少年センター子育て講座	幼児・児童・生徒をもつ親に対して、子育てと同時に親自身の親育ちとしても学習する機会を提供し、家庭教育の教育力向上に努めます。	平成21年度事業廃止。 豊川・沢良宜・総持寺青少年センターは、平成21年7月1日から廃止。豊川・沢良宜青少年センターは、豊川・沢良宜いのち・愛・ゆめセンターの分館となり、総持寺青少年センターは、総持寺いのち・愛・ゆめセンターに統合。	人権・男女共生課		後期計画書に不掲載
33	家庭教育学級	児童・生徒をもつ親に対して、家庭教育の重要性を再認識していただくとともに、必要な知識と技術について学習する機会の提供を行い、子どもの健全な育成を支援します。	市内31小学校 参加人数 966人	地域教育振興課	56	家庭教育学級

第1節 すべての子育て家庭を支える環境づくり

計画書掲載ページ	茨木市次世代育成支援行動計画(前期)掲載内容		21年度の取り組み及び実績	担当課 (平成22年4月1日以降)	後期計画掲載内容	
	事業	今後の計画・方向性			掲載ページ	事業
33	家庭教育学級指導者の研修	指導者の認識、資質の向上を図るために研修内容の充実と参加の促進に努めます。	家庭教育学級指導者研修 開催回数 全3回 参加人数 延べ114人 親学習支援者フォローアップ研修 開催回数 全3回 参加人数 延べ30人	地域教育振興課	57	家庭教育学級指導者の研修
33	保護者講座	保護者の育児等に関する疑問や悩みを解決する手助けとなる講座を開催します。	開催回数 全3回 参加人数 延べ94人	地域教育振興課	56	保護者講座
33	家庭教育セミナー	家庭教育ノート等に基づき、家庭において保護者が子どもに接する態度・方法などを学習し、家庭の教育力向上を支援します。	開催回数 全3回 参加人数 延べ107人	地域教育振興課	56	家庭教育セミナー
33	お父さんといっしょにたのしく遊ぼう	1歳～就学前児童をもつ父親と子どもがリズム遊びや手遊び等で楽しく遊ぶ機会を提供しています。	1歳から就学前の子どもと保護者対象に「親子でたのしく遊ぼう」に統合して開催。 開催回数 8回 参加者 保護者162人 子ども159人	人権・男女共生課	59	父親対象の子育て支援講座
33	父と子の料理教室	料理をすることで父と子のコミュニケーションを図る機会の提供を継続して実施します。	平成20年度で廃止。	人権・男女共生課		後期計画書に不掲載
33	親子でたのしく遊ぼう	1歳～就学前児童をもつ親と子どもがリズム遊びや手遊び等で楽しく遊ぶ機会の提供を継続して実施します。	1歳から就学前の子どもと保護者対象に「親子でたのしく遊ぼう」を実施。 開催回数 8回 参加者 保護者162人 子ども159人	人権・男女共生課	55	ローズWAM各種親子交流

第1節 すべての子育て家庭を支える環境づくり

計画書掲載ページ	茨木市次世代育成支援行動計画(前期)掲載内容		21年度の取り組み及び実績	担当課 (平成22年4月1日以降)	後期計画掲載内容	
	事業	今後の計画・方向性			掲載ページ	事業
33	よちよちはいはい講座	6か月～1歳6か月児をもつ親と子どもがリズム遊びや手遊び等で楽しく遊ぶ機会の提供を継続して実施します。	6か月から1歳6か月の子どもと保護者対象に「よちよちはいはい講座」を実施。 開催回数 2回、参加者 保護者28人 子ども28人	人権・男女共生課	55	ローズWAM各種親子交流
33	男女共生センターローズWAM「あそびの広場」 <再掲>	親子で自由に遊べる場の提供を行い、子どもや親の交流の場として市民への周知を図ります。	平成19年度で廃止。	人権・男女共生課	後期計画書に不掲載	